安全衛生通信

No.5

公務災害状況報告

昨年の安全衛生通信で令和元～４年度の発生件数を報告しましたが、令和５、６年度でも多く発生しています。授業中ではなく準備や休み時間など、緊張が解けたときに起きやすい傾向です。
常に気を張り詰め続けることは中々難しいと思いますので、日頃の整理整頓や清掃、余裕を持った行動を心替け、衛生懇談会で啓発・点検を行っていただくなど、事故防止に気を付けましょう。

傷病種類	公務災害					通勤災害	
	骨折	打撲	捻挫	切創、刺創	その他	交通事故	転倒事故
R1-4	7	5	6	4	1	1	2
R5･6	4	2	2	3	4	0	2

※公務災害内訳

発生状況	授業中（行事含む）	授業準備・片付け	部活動中	休み時間・他
R1-4	8	4	3	8
R5･6	2	5	3	5

年齢層別	20代以下	30代	40代	50代	60代以上
R1-4	2	8	7	4	2
R5･6	0	6	4	4	1



職場環境改善プランにおける取組みの状況報告

令和６年度で予算化できた新たな取組みは、次のとおりです。

- ▶ ＩＣＴ支援員の配置
- ▶ プール・ロスナイ清掃の委託
- ▶ 教育法務専門監の採用
- ▶ 健康診断項目の見直し

これらの取組みは、令和４年度に実施した「職場環境改善プランⅡの事業実施効果アンケート」で要望があったもので、教職員の声を形にできました。
このほか、市費による人的支援（学級介助員、非常勤講師、スクールソーシャルワーカー等）、スクール・サポート・スタッフの全校配置、給食会計の公会計化、校務支援システム、夜間留守番電話の設定、夏季休業中の閉校日の設定、ストレスチェック実施、学校訪問産業医の設置　等々、これまでの取組みも継続して実施しています。
また、休暇制度の手続き等をまとめた「教職員　服務の手引き」について、学校事務職員の協力を得ながら改定作業を行っています。

※裏面にて、時間外勤務の状況と今後の取組予定を紹介します。

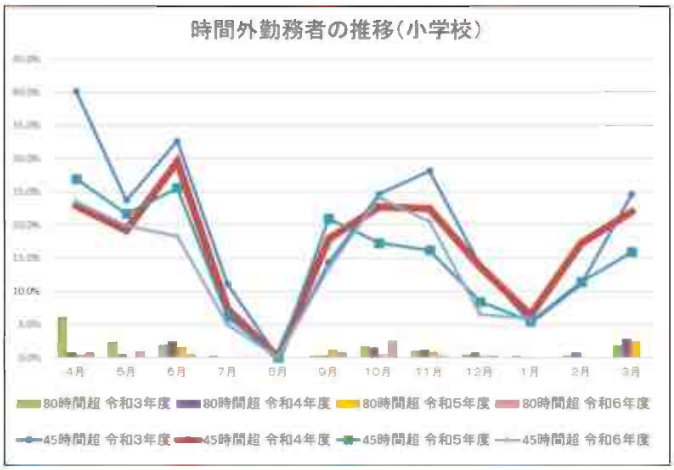
令和7年３月31日発行

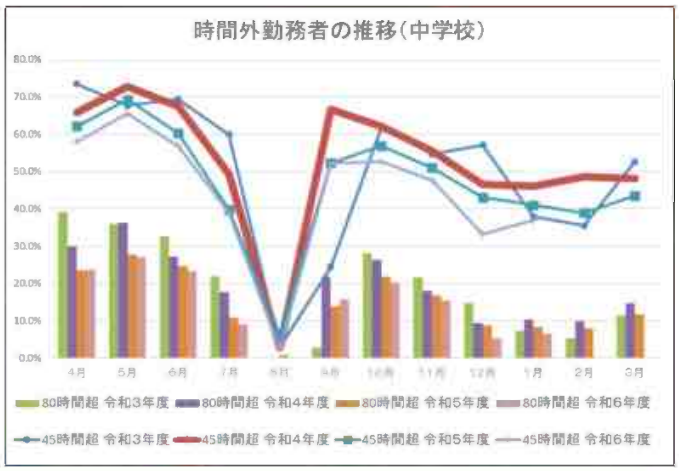
鎌倉市教育委員会
鎌倉市立学校教職員
安全衛生協議会



時間外勤務の状況

長時間勤務者割合です。45時間以上、80時間以上ともに**４年連続で減少**しています。





今後予定している事業

部活動の地域連携、教員志望者の減少など全国的な担い手不足等、従前からの課題解決に向けて、学校運営体制の強化、施設環境の整備・充実に寄与する次の取組みについて、教育委員会で検討しています。

▶ 部活動サポーター

部活動の安全管理・指導

部活動に関わる施設管理　等

（令和７年度予算措置）

▶ 市独自で教職員を採用

任期付きの常勤職員

➡正規並みの処遇

➡県費教員と同じ職務を行う

（担任、校務分掌、部活動顧問）

▶ 校務支援システムの更新

採点業務や成績処理など、

更なる機能充実を検討

▶ 通話録音機能装置の設置

自動音声ガイダンス＋通話録音

（令和９年度電話機更新時に予定）

編集後記

今回の安全衛生通信では、令和６年度の職場環境改善の取組みを紹介しました。長時間勤務の状況は毎年改善しており、これまでの取組みの効果が確認できています。

また、働き方の多様化によるライフスタイルに合わせて、休暇制度等が大きく変わってきています。働き方改革の取組みと並行して、現在作業中の「服務の手引き」の改定により、各種制度の理解促進を図り、心身ともに充実した職場づくりを進めていきます。

今後も学校状況を適宜捉えながら必要に応じた体制を整えていくよう、教職員・教育委員会と共に取り組んでまいります。

各学校での衛生懇談会を活用し、課題の解消に向けた取組を実現しましょう！また、紹介したい活動や職場環境改善について提案等のある方は、こちらのQRコードを読み取り、送信をお願いします。

